



照明普及会だより

第20号

平成6年9月

発行・社団法人照明学会・照明普及会

〒100 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル 北館5F
電話 (03) 3201-0645

静岡県立美術館 ロダン館



写真1 全景

静岡県立美術館 ロダン館（静岡県静岡市）

ロダン館は、ロダンの彫刻作品を展示する彫刻館として建設された。特に近代彫刻史上の記念的大作「地獄の門」をはじめ、32点を常設展示しており、国内初、世界でもトップクラスの常設館となった。特徴としては、作品を様々な角度から鑑賞できるように、床は高低差のあるスキップフロアの採用。屋根は、自然光を生かすトップライト方式のドーム型で、屋外に近い環境になっている。また、自然光と建築ルーバ上に配置された高演色形メタルハライドランプによる全般照明と合わせて常時一定の明るさになるよう



写真2 地獄の門

に制御している。さらに小形高演色形メタルハイドランプ投光器のアップライトにより、特徴的な天井面を明るく浮かび上がらせている。

○全般照明…高演色形メタルハライドランプ
(400W) 184台

○間接照明…小形高演色形メタルハライドランプ
(150W) 72台

(資料提供：東芝ライテック㈱)

平成6年度照明普及会事業計画

近年 照明は、都市景観の向上や地域振興に大きく貢献し、社会機能の一つとしてコンセンサスを得て生活に欠くべからざるものへと広がりを見せております。

住宅分野においても、快適な居住環境づくりとして視環境の善し悪しが重視されるようになり、“あかり”は感性豊かな空間デザインとして期待されております。

これらを踏まえ、本会においては、

- ・ニーズに基づく照明コンサルタント体制の整備
- ・省エネルギー照明と豊かな照明ライフとの調和

をテーマに事業活動を展開することとします。

また、パラダイムの変化のなか、これまでの普及会活動の成果を踏まえ、新しい時代に対応する普及会の在り方を広く検討することとします。

1. 照明普及会だよりの発行（一部カラー化）
年4回発行（19～22号）
維持員向け広報紙として発行。
2. ライトアップ事例集の発行
タイトル『ライトアップ'94』
ライトアップ'90以降の施設を掲載。
平成6年9月末発行予定。
3. 優秀照明施設、照明普及功労者の表彰
平成6年に施工される優秀な照明施設および永年にわたる照明普及の功労者を表彰する。
4. 照明コンサルタント支援体制の検討
現状分析を行った結果に基づいてコンサルタントの支援体制について検討、答申をまとめ、可能な内容は平成7年度以降の事業に反映させる。
5. 『あかりの日』キャンペーン
関係団体と共催し『あかりの日』キャンペーンを実施する。
6. 新しい『あかりの日』キャンペーンの検討
第15回『あかりの日』（平成7年度）を目途に関係3団体と協働により時代に即応したキャンペーンについて検討を行う。
7. 定期刊行物の発行
 - ・あたらしい照明
118号『平成5年照明普及賞』号
平成6年5月発行
119号『人が集う 町のあかり』特集号
平成6年10月発行予定
 - ・照明教室
72号『余暇時代のスポーツ照明』
平成6年7月発行予定
 - ・照明教室
73号『照明の基礎知識（改訂新版）』
平成7年2月発行予定
8. 『商店照明診断基準』改訂版の発行
昭和58年9月発行のものを今日的に内容を見直し、改訂版を発行し、維持員に頒布。
平成7年1月末に発行予定。
（なお、『商店照明コンクール審査基準』もあわせて改訂する）
9. 照明普及会のあり方・普及方策の検討
中長期的視点から、今後の普及活動について、普及事業のあり方、普及方策をはじめ構造的課題の検討を行う。
10. 照明普及地区活動の推進
各地区での講習会、講演会等の実施
11. 運営委員会・事業連絡会
各委員会 年2回実施
12. 専門部会（*は新規部会）
 - (1) 照明普及会だより専門部会
 - (2) ライトアップ事例集作成専門部会
 - (3) 照明コンサルタント支援体制専門部会
 - * (4) 新しい『あかりの日』キャンペーン検討専門部会
 - (5) あたらしい照明専門部会
 - (6) 照明教室専門部会
 - * (7) 『商店照明診断基準』改訂版発行専門部会
 - * (8) 照明普及会の在り方・普及方策の検討専門部会

東北地区普及活動状況

「照明の話」は、昭和57年度から東北管内の中学2年生および学校関係者の参考教材として、毎年発行し配布しております。

本冊子は、正しい照明の知識と照明に対するイメージの高揚をはかることを目的とし、編集にあたっては、アンケート結果や読者のご意見を参考に照明学会東北支部の協力を得て編集しております。

「照明」という分野は、照明そのものが人々の生活に密着しているにもかかわらず、分かりやすく説明するとすれば用語が難しいため、平成3年度版から理論編導入部にマンガ的な要素

を加えて堅苦しい感じから脱皮をはかり、目の健康に関する情報、急速に進展する光産業関連の情報も加えました。

また、平成4年度版からは、照明の基礎知識、住宅、社会、電気の4つの章と目の健康、照明の歴史に関する情報を加え、関心を深めるうえで親しみやすい表現や写真・カットおよびイラストを用いて、照明に興味をもってもらうこととしています。さらに、照明を通して、電気が私達の暮らしや生産活動を支えている重要なエネルギーであることを理解していただくことにも心がけています。



— 照明セミナー開催 —

照明学会東北支部活動の一つとして、平成6年11月ごろに宮城県仙台市において、一般の主婦、学生などを対象に「あかり」の持つ魅力に

ついて照明セミナーを開催する予定としております。

平成6年照明普及賞募集について

前号の「照明普及会だより第19号」でご紹介いたしておりますが照明普及賞規則の一部が改正されましたので、通例11月より維持員各位に募集のご案内を差し上げておりますが、今年に限り9月より募集を行います。

(応募要領抜粋)

- ① 照明普及会維持員より推薦があるもの。
- ② 平成6年1月1日～12月31日に完成した施

設。

- ③ 対象箇所が複数でも1施設については1件の推薦とします。
- ④ 功労については永年にわたり照明普及に功労のあった団体、個人。
- ⑤ 平成7年1月31日までに窓口へ推薦書を提出(当日必着のこと)。ただし、関西地区は平成6年11月30日までとなります。

TEPCO 地球館

千葉市中央区の〈千葉ポートスクエア〉にふれあいと交流の広場「TEPCO 地球館」が昨年10月1日にオープンしてからまもなく1年となります。

「TEPCO 地球館」はその施設コンセプトを『お客様とTEPCOとの“共感”コミュニケーションスペース』とし、映像を中心とした展示コーナーで「地球」を楽しく学んでいただきます。

また客席163席の小ホールやギャラリー、コミュニティルームでは、千葉県にゆかりの芸術家・文化人をご紹介するイベントを開催したり、地域の皆様のさまざまなコミュニティ活動・文化活動の場やレンタルスペースとしてもご利用いただいています。

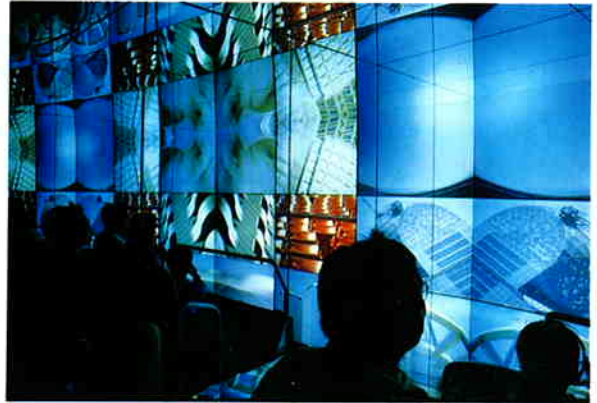
内容は立体映像やカレイドスコープ(万華鏡)映像のシミュレーターでエネルギーの世界などさまざまな“旅”を体験していただく「地球ワンダーランド」(2階)、最新の映像技術でこれまで見たことのない地球の横顔を発見できる「映像ミュージアム」(3階)、ゆったりとした客席の「地球館ホール」(4, 5階)に加え、2階にはメリーゴーランドやカフェテラスを設置しています。

ご家族で楽しめます。一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

(資料提供：東京電力千葉支店)



地球館ホールでの演奏会



マルチ画面と鏡に包まれて異次元体験。
人類のエネルギー利用を考えるドリームクルーズ。



TEPCO地球館

- 所在地/千葉市中央区間屋町1番35号
- 開館時間/10:00~18:00(予定)
- 休館日/週1回(曜日未定)および年末年始
- 入館料/無料
- 交通/JR総武線千葉駅より徒歩15分/JR京葉線千葉みなと駅より徒歩10分/京成線京成千葉中央駅より徒歩9分/千葉都市モーター市役所前駅(仮称)より徒歩5分(平成6年度開通予定)
- 駐車場/千葉ポートスクエア全体として、地下に1,100台分を保有(有料)
- お問い合わせ先…東京電力千葉支店営業企画課 TEL043(224)3111(代)

インターナショナル・ライティング・フェア (第2回国際照明展)

- 日時：1994年10月26日(水)~29日(土)
10:00~17:00
場所：東京・池袋サンシャインシティ コンベンションセンター TOKYO
主催：(社)日本照明器具工業会
日本経済新聞社事業局総合事業部
展示内容：照明器具、材料、部品、光源、測光、測色計測器、照明関連情報、出版
セミナー：26日(水)、28日(金) PM 2:00~予定。
お問い合わせ先：

(社)日本照明器具工業会 TEL 03-3833-5747
日本経済新聞社「ライティング・フェア事務局」 TEL 03-3243-9082

当照明普及会及び照明学会も出展します。
(入場料：500円)